

白浜レスキューネットワーク通信 9 月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://srnw.or.jp>e-mail yabiumi@gmail.com

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO 特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク 理事長藤藪庸一

自殺者救済活動

9 月 1 日～9 月 30 日

相談電話件数 188 件

保護件数 3 件(男性 2 人、女性 1 人)

帰宅件数 1 件(男性 1 人)

自主退所件数 1 件(男性 1 人)

自立件数 3 件(男性 2 人、女性 1 人)

共同生活者数 7 人(男性 7 人)

○三段壁から電話があり男性を一人保護した。
 近隣の方だった。帰宅しがんばることになった。

○朝、ネットの情報を頼りに訪ねてきた女性を
 保護した。これからどうしていくかを話し合
 中で、住民票や健康保険を復活するために、当
 NPO に住所を移し、しばらくゆっくりしなが
 ら今後のことを考えてもらうことになった。
 もう一度がんばるために、自立し元の生活に戻
 っていく決断をした。

○白浜町から連絡があり、男性を保護すること
 になった。しばらく滞在することになった。滞
 在している間に、友人が援助してくれることにな
 り、アパートを借りて自立することになった。
 ○8 月から滞在している男性が、寮つきの会社
 に就職を果たし自立していった。

○6 月から共同生活に加わっていた男性が、生
 活保護を求めて、大阪の NPO に支援を申し込
 み移っていった。

生活自立支援活動

○まちなかキッチンで働く男性は、今月は疲れ
 気味に見えた。仕事の中でもイライラしている
 様子が度々見られた。一度、面談を行なった。
 ○町の観光施設で働く男性は、台風の影響が頭
 痛と腰痛に悩まされた。耐えた一カ月だった。
 ○心臓に持病を抱えている男性と面談を行い、
 男性が、他者を見下しているように感じるこ

を伝えた。改善されていくことを願う。

○週 3 回透析に通わなければならない男性は、
 引き続き、共同生活の食事作りを担った。

○60 代男性は、農業と保養所の業務でがんばる
 ことができた。

自殺予防活動

・フードバンク、フードドライブ

グルメシティの協力を得て、上富田町、す
 さみ町、田辺市、みなべ町の方に食糧支援を
 行った。児家センとの連携でも用いている。

・明誠高校和歌山白浜SHIP(通信制課程サポ ート校)

期末テストを無事に行い、後期の授業に入っ
 た。

毎週木曜日4時から、FM TANABEさんの高校生
 の番組で生放送をさせていただいている。

<https://fm885.jp/listen/>

・児童家庭支援センター

事業の多角化をこども未来課に打診し、了解
 を得られた。今後、明誠高校との連携から始
 めて進めていきたい。

・メールアドレスを教えてください。

fujiyabu@mb.aikis.or.jp

会報をメールで送るように切り替えていき
 たいため「会報発送のため」と「住所・氏名」
 とを、メール本文に書いてメールください。

・マンスリーサポーターを募集しています。

昨年からの物価上昇を受け、まちなかキッ
 チンで活動費を稼ぎ出すことができなくな
 りました。活動費の工面をしていくためマン
 スリーサポーターの募集を行っています。

寄付ページ

[https://syncable.biz/associate/shirahama-
 rescue](https://syncable.biz/associate/shirahama-rescue)